

医学部臨床看護学

成人看護学(内科系研究室)

教	授	澤	田	愛	子
教	授	田	中	三	千
助	手	中	林	美	奈
助	手	松	田	美	千

◆ 著 書

- 1) 澤田愛子：今問い直す脳死と臓器移植。東信堂，東京，1998.
- 2) Tanaka M.: Worldwide distribution of AIDS patients. In AIDS and Gastrointestinal Endoscopy, by Tanaka M., Coy C.S.R., Santos J.O.M., and Sakamoto T. (Eds.), 3-4, Tokyo Igakusha, Tokyo, 1998.
- 3) Tanaka M.: AIDS epidemic in Brazil. In AIDS on and Gastrointestinal Endoscopy, by Tanaka M., Coy C.S.R., Santos J.O.M., and Sakamoto T. (Eds.), 5-9, Tokyo Igakusha, Tokyo, 1998.
- 4) Tanaka M.: The influence of AIDS on gastrointestinal mucosal defenses. In AIDS and Gastrointestinal Endoscopy, by Tanaka M., Coy C.S.R., Santos J.O.M., and Sakamoto T. (Eds.), 13-14, Tokyo Igakusha, Tokyo, 1998.
- 5) Tanaka M.: Gastrointestinal pathogens in AIDS patients. In AIDS and Gastrointestinal Endoscopy, by Tanaka M., Coy C.S.R., Santos J. O.M., and Sakamoto T. (Eds.), 15, Tokyo Igakusha, Tokyo, 1998.
- 6) Tanaka M., Coy C.R.S, and Santos J.O. M.: Clinical manifestations and diagnosis of gastrointestinal infections and neoplasms. In AIDS and Gastrointestinal Endoscopy, by Tanaka M., Coy C.S.R., Santos J.O.M., and Sakamoto T. (Eds.), 17-38, Tokyo Igakusha, Tokyo, 1998.
- 7) Tanaka M.: Purpose, procedure, and precautions of gastrointestinal endoscopy. In AIDS and Gastrointestinal Endoscopy, by Tanaka M., Coy C.S.R., Santos J.O.M., and Sakamoto T. (Eds.), 41-42, Tokyo Igakusha, Tokyo, 1998.
- 8) Santos J.O.M., Trevisan M.A.S., Fujimori T., and Tanaka M.: Upper gastrointestinal

tract. In AIDS and Gastrointestinal Endoscopy, by Tanaka M., Coy C.S.R., Santos J.O.M., and Sakamoto T. (Eds.), 57-84, Tokyo Igaku-sha, Tokyo, 1998.

- 9) 田中三千雄：食道憩室 esophageal diverticula. 「新臨床内科学コンパクト版」高久史磨他監，195，医学書院，東京，1998.
- 10) 田中三千雄：食道裂孔ヘルニア hiatal hernia. 「新臨床内科学コンパクト版」高久史磨他監，196，医学書院，東京，1998.
- 11) 田中三千雄：吸収不良症候群。「消化器疾患最新の治療 1999-2000」戸田剛太郎他編，163-165，南江堂，東京，1998.
- 12) 田中三千雄：問題92A-28解説。「医師国家試験問題解説書」医師国家試験問題解説書編集委員会編，35-36，医学評論社，東京，1998.
- 13) 田中三千雄：問題92A-29解説。「医師国家試験問題解説書」医師国家試験問題解説書編集委員会編，36，医学評論社，東京，1998.
- 14) 田中三千雄：問題92A-30解説。「医師国家試験問題解説書」医師国家試験問題解説書編集委員会編，37，医学評論社，東京，1998.
- 15) 田中三千雄：問題92A-38解説。「医師国家試験問題解説書」医師国家試験問題解説書編集委員会編，42，医学評論社，東京，1998.
- 16) 田中三千雄：問題92A-39解説。「医師国家試験問題解説書」医師国家試験問題解説書編集委員会編，43，医学評論社，東京，1998.
- 17) 田中三千雄：問題92A-44解説。「医師国家試験問題解説書」医師国家試験問題解説書編集委員会編，47，医学評論社，東京，1998.
- 18) 田中三千雄：問題92A-71解説。「医師国家試験問題解説書」医師国家試験問題解説書編集委員会編，66，医学評論社，東京，1998.
- 19) 田中三千雄：問題92B-39解説。「医師国家試験問題解説書」医師国家試験問題解説書編集委員会編，107，医学評論社，東京，1998.
- 20) 田中三千雄：問題92B-41解説。「医師国家試験問題解説書」医師国家試験問題解説書編集委員会編，108，医学評論社，東京，1998.
- 21) 田中三千雄：問題92F-15解説。「医師国家試験問題解説書」医師国家試験問題解説書編集委員会編，298，医学評論社，東京，1998.

◆ 原 著

- 1) Sawada A., Tsukamoto N., Nakabayashi M. and Matsuda M.: Grief process of the elderly after the bereavement of their spouses-

from the results of a survey in rural society in Japan. 富山医科薬科大学看護学会誌 1: 9-21, 1998.

- 2) 澤田愛子, 中林美奈子, 松田美千代: 高齢者における配偶者死別後の悲嘆と回復の過程—農村社会における訪問調査とその分析を通して. 平成8年度ジェロントロジー研究報告 3: 20-30, 1998.
- 3) 澤田愛子: 無化の完成としての死—シモーヌ・ヴェイユにおける死生観. セミナー医療と社会 14: 74-81, 1998.
- 4) 澤田愛子: ナーシング・アドボカシー, 理論と実践. 主任アンド中堅 7(6): 78-82, 1998.

◆ 症例報告

- 1) 魚谷英之, 沢田石勝, 堀川直樹, 小西宗明, 小西義男, 伊達和俊, 清水哲朗, 塚田一博, 田中三千雄: 原発性十二指腸球部進行癌の1例. 癌の臨床 44: 645-650, 1998.

◆ 総 説

- 1) 澤田愛子: 心のリハビリテーション. 日本リハビリテーション病院協会報 51: 13-14, 1998.
- 2) 澤田愛子: 性転換手術をどう見るか. ばんぼう 7: 52-53, 1998.
- 3) 田中三千雄: 十二指腸炎. 治療 80: 374-375, 1998.
- 4) 田中三千雄: 内視鏡と保険診療. 新医療 279: 91-93, 1998.
- 5) 田中三千雄: アルコールと胃病変. クリニカ 25: 199-202, 1998.
- 6) 田中三千雄: 上部消化管内視鏡とsedation. 消化器内視鏡 10: 474, 1998.
- 7) 田中三千雄: 認定医學術試験問題とその解説. 問題1. Gastroenterol. Endosc., 40: 992-993, 1998.
- 8) 田中三千雄: 内視鏡digital imagingの将来—バーチャル・リアリティとの結合—. 消化器内視鏡 10: 744-748, 1998.
- 9) 田中三千雄, 伊藤博行, 七澤 洋, 巴陵宣彦, 岡田英吉: 鳥肌現象と濾胞性胃炎. 消化器内視鏡 10: 1094-1095, 1998,
- 10) 田中三千雄, 伊藤博行, 七澤 洋, 巴陵宣彦: 腫瘍が消える. 消化器内視鏡 10: 1216-1217, 1998.
- 11) 田中三千雄, 伊藤博行, 七澤 洋, 巴陵宣彦: 門脈圧亢進による胃の発赤. 消化器内視鏡 10: 1330-1331, 1998.
- 12) 田中三千雄: アニサキス症. 別冊・医学のあゆみ. 消化器疾患-state of arts (Ver.2) 339-340,

1998.

- 13) 田中三千雄: 認定医學術試験問題とその解説. 問題1. Gastroenterol. Endosc., 40: 1333-1334, 1998.
- 14) 伊藤博行, 岩本真也, 村田浩之, 七澤 洋, 巴陵宣彦, 田中三千雄: Mallory-Weiss症候群. 消化器内視鏡 10: 866-867, 1998.

◆ 学会報告

- 1) 澤田愛子: 極限状態における生と死—私の聞いたアウシュヴィッツ生還者の証言より. 第10回日本死の臨床研究会北海道支部大会, 1998, 4, 札幌.
- 2) 澤田愛子: 極限状態における生と死. 第3回日本死の臨床研究会中部支部大会, 1998, 7, 名古屋.
- 3) Sawada A.: Bioethical decision making in the dilemmas related to nursing care—a consideration through a care. European Society of Philosophy of Medicine and Health Care 12th. Annual Conference, 1998, 8, Marburg.
- 4) Sawada A.: Grief and recovery process of the elderly bereaved. 3rd. International Nursing Research Conference, 1998, 9, Tokyo.
- 5) 澤田愛子, 中林美奈子, 松田美千代: 高齢者における配偶者死別後の生活適応. 第22回日本死の臨床研究会, 1998, 11, 佐賀.
- 6) 澤田愛子: ホロコーストと記憶. ユダヤ・イスラエル歴史社会研究会, 1998, 11, 金沢.
- 7) 澤田愛子: 看護におけるジレンマと倫理的意思決定. 医学哲学研究会, 1998, 12, 一関.
- 8) 齊藤光和, 榊原年宏, 井原祐治, 吉田 徹, 津田祐子, 吉野友康, 野本一博, 濱名俊泰, 新保雅宏, 齊藤智裕, 田内克典, 清水哲朗, 坂本 隆, 塚田一博, 田中三千雄: キャップ・バルーン法をもちいた細径超音波プローブによる胃食道接合部近傍病変の観察. 1998年日本消化器関連学会週間, 1998, 4, 横浜.
- 9) 村田浩之, 伊藤博行, 七澤 洋, 巴陵宣彦, 田中三千雄: 食道脂肪腫の1例. 第71回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1998, 6, 福井.
- 10) 福田加奈子, 長沼甲太郎, 中谷敦子, 折原正周, 寺崎禎一, 坂東 毅, 若林泰文, 齊藤清二, 渡辺明治, 田中三千雄: 透明キャップ法にて内視鏡的に切除した十二指腸カルチノイドの1例. 第71回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1998, 6, 福井.
- 11) 齊藤光和, 坂本 隆, 榊原年宏, 井原祐治, 野本一博, 齊藤文良, 濱名俊泰, 新保雅宏, 齊藤智裕, 山下 巖, 田内克典, 沢田石勝, 塚田一博,

田中三千雄：細経超音波プローブを用いた胃癌の深達度診断。第70回日本胃癌学会，1998，6，東京。

- 12) 折原正周，若林泰文，宮元 歩，中谷敦子，五十嵐雅秀，田中三千雄，渡辺明治：Helicobacter pylori感染の胃粘膜リン脂質とその脂肪組成に及ぼす影響。第83回日本消化器病学会総会，1997，4，名古屋。（1997年度追加）
- 13) 中林美奈子，廣田久美子：住民のヘルスニードとインターネットを活用した保健サービスの展望（1）。第57回日本公衆衛生学会，1998，10，岐阜。
- 14) 廣田久美子，中林美奈子：住民のヘルスニードとインターネットを活用した保健サービスの展望（2）。第57回日本公衆衛生学会，1998，10，岐阜。
- 15) 松田美千代，澤田愛子，松井祥子，小林 正：富山医科薬科大学病院における在宅酸素療法（HOT）の現状。北陸呼吸ケア研究会 第7回富山会，1998，8，富山。
- 16) 松田美千代，成瀬優知：脳卒中患者の歩行自立度の変化とその変化に関わる要因。第57回日本公衆衛生学会，1998，10，岐阜。

◆ その他

- 1) 澤田愛子：アウシュヴィッツ生還者の証言。富山医科薬科大学バイオエシックス研究会講演会，1998，4，富山。
- 2) 澤田愛子：医療とインフォームド・コンセント。武田薬品富山営業所研修会，1998，9，富山。
- 3) 澤田愛子：看護と倫理。富山県糖尿病ナース研修会，1998，11，富山。
- 4) 田中三千雄：編集後記。消化器内視鏡 10：132，1998
- 5) 田中三千雄：胃の病気 ーどうするのか。北日本文化センター健康セミナー。1998，10，富山。
- 6) 田中三千雄：特別講演・胃がんと食生活。富山県地区別在宅栄養士実技研修会，1998，10，富山。
- 7) 中林美奈子：らくらく介護体験。「富山県国民健康保険連合会健康づくり事例集」，41-157，1998。
- 8) 中林美奈子：身体の清潔。「介護手引書 家族介護（第2版）」，富山県社会福祉協議会編，3-26，1998。
- 9) 中林美奈子：基本介護技術。富山県福祉カレッジホームヘルパー養成研修会，1998，7，富山。
- 10) 中林美奈子：家庭訪問の評価について。富山県福祉カレッジ在宅介護指導者研修会，1998，8，富山。
- 11) 中林美奈子：観察と記録。富山県福祉カレッジホームヘルパー現任研修会，1998，7，富山。

臨 床 看 護 学

成人看護学(外科系)研究室

教 授	田 澤 賢 次
助 教 授	川 西 千 恵 美
助 手	安 田 智 美
助 手	小 林 祐 子
助 手(前)	八 塚 美 樹
助 手(前)	小 田 真 由 美

◆ 著 書

- 1) 田澤賢次，竹森 繁，新井英樹：人工肛門造設時の縫合。臨床外科（増刊号）53（11）：277-280，医学書院，東京，1998。
- 2) 田澤賢次，斎藤智裕：創傷治療総論。「創傷管理と治療システム」田澤賢次監修，1-12，金原出版，東京，1998。
- 3) 田澤賢次，山本克弥：スキンケアからみた皮膚保護剤。「皮膚保護剤とストーマスキンケア」田澤賢次監修，7-16，金原出版，東京，1998。
- 4) 田澤賢次，安田智美：皮膚保護剤の薬理作用。「皮膚保護剤とストーマスキンケア」田澤賢次監修，51-62，金原出版，東京，1998。
- 5) 田澤賢次：外的環境とスキンケア。「皮膚保護剤とストーマスキンケア」田澤賢次監修，68-74，金原出版，東京，1998。
- 6) 田澤賢次，沼田 悟：皮膚保護剤の将来と理想像。「皮膚保護剤とストーマスキンケア」田澤賢次監修，68-74，金原出版，東京，1998。
- 7) 川西千恵美：下腿骨折患者の看護。「ひとりで学べるナースングプロセス 成人・老年編①」，メヂカルフレンド社編集部編，274-283，メヂカルフレンド社，東京，1998。
- 8) 田澤賢次，大西康晴，濱木育夫：肝転移，「癌転移」渡辺 寛，清木元治編集，235-246，医薬ジャーナル社，東京，1998。

◆ 原 著

- 1) Tazawa K., Ohkami H., Yamashita I., Ohnishi Y., Saito T., Okamoto M., Masuyama K., Yamazaki K., Takemori S., Saito M. and Arai H.: Anticarcinogenic and/or antimetastatic action of apple pectin in experimental rat colon carcinogenesis and on hepatic metastasis rat model. In Functional Foods for Disease Prevention I: Fruits, Vegetables, and Teas (ACS SYMPOSIUM SERIES 701), by Shibamoto T., Terao J.,